

# 「臨床検査の研究開発と 海外展開について」



## 【開催日時】

**7月29日(木) 18:30~19:30**

**オンライン開催 (ZOOM)**

**18:30~19:10 ご講演**

**19:10~19:30 未来医療についての  
ディスカッション**

## 【講師】 **平林 庸司** 先生

株式会社エスアールエル / エスアールエル・静岡がん  
センター共同検査機構株式会社  
本部長 / 代表取締役社長  
一般社団法人未来医学研究会理事

## 【講師ご略歴】

21期卒。1981年株式会社エスアールエル入社、免疫電気泳動自動化等臨床化学分野の研究開発、Leiden細胞病理研究所にてMicrowaveを用いたImmunoassay研究開発、RIA検査のNon-RIA化の研究開発と自動化、信頼性保証・商品企画開発・検査部門を担当、内部統制、品質保証体制再構築、臨床検査情報等Media Mix提供体制構築、Companion diagnostics検査開発、EBRDとして中央アジア臨床検査会社コンサルタント、現在、特命プロジェクト室及びエスアールエル・静岡がんセンター共同検査機構(株)にてがんゲノム医療関連検査の研究開発とサービス展開。

## 【ご講演概要】

特殊検査ラボラトリーでは、臨床検査（研究検査、治験検査、研究開発検査を含めて）約5000項目実施されており、約2000項目が保険償還項目、その他は非保険項目である。即ちいきなり保険償還項目となるのではなく、技術的・品質的・学術的・臨床的な評価が必要となり、臨床検査における研究開発はそのような位置づけにある。

どの産業分野でも同じあるが、最も重要なのは顧客の顕在化・潜在化ニーズとアンメットニーズを捉えることである。現在、研究開発は5つのカテゴリーと約20の疾患分野を対象に進めている。海外展開はアジアを中心に実施しているが、近年大きく異なっているのは、日本の市場開発を基にした段階的展開から、日本、アジア同時展開が必要となってきたことである。

【申込方法】 開催日時までに [こちら](#) からZOOMに事前登録してください。

【お問い合わせ先】 未来医学研究会事務局 福田

[mirai.aa@twmu.ac.jp](mailto:mirai.aa@twmu.ac.jp)

【次回開催予定】 9月30日（木）18:30～19:30

講師：高尾 賢一先生

（慶應義塾大学 理工学部応用化学学科教授）

※ 8月は開催いたしません